

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: クラセ

保護者等数(児童数) 40 回収数 26 割合 65 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	25				1 直接見ていない為 わからない。	基準を満たしたスペースと なっております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	24				2 直接見ていない為わから ない。 ・とても丁寧で1人1人に合った 対応をしてくれているのでとても 感謝している。	配置基準を満たした配置数となっ ております。今後とも研修等を通じ て職員等の専門性を高めてまいり ます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境 になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の 設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が 適切になされているか	24	1			1 トイレの後、食事前に 石鹸ではなく水洗いを していて感染症の面 で心配	一ありがとうございます。食事前の 石鹸手洗いは再度徹底してまいり ます。申し訳ございません。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっ ているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっ ているか	26					環境整備に努め、安全・清潔 な場の提供に努めています。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析され た上で、児童発達支援計画が作成されているか	26					今後ともモニタリングを行う中で、 お子様、保護者様のニーズをく み取りながら計画を作成してい ります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドライン の「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援 (本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支 援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目 が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が 設定されているか	25			1		児童発達支援ガイドラインに 基づき、お子様にあった目 標・支援内容を設定し計画を 作成しています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	24			2		支援計画立案後、実施、モニタ リングにより支援計画に沿った支 援をしています。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されている か	24	1		1		同じ内容を繰り返す中で成長を見 ていく活動もありますが、引き続き プログラムが固定化しないよう工夫 してまいります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害 のない子どもと活動する機会があるか	12	6		8		コロナウイルス感染予防の為交 流は控えておりました。今後検 討してまいります。
保護者 への 説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなさ れたか	25			1		新規利用の契約時に説明させて いただき、変更があった場合は 随時お知らせさせていただいて おります。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供 すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づ き作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援 内容の説明がなされたか	26					6か月ごと、または目標や支援内 容に変更があった場合に児童発 達支援ガイドラインに基づき作 成した計画を示し説明させてい ただいております。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・ト レーニング等)が行われているか	19	3		4		コロナウイルス感染予防のため ペアレントトレーニングを見合 わせておりましたが、今後再開し ていく予定となっております。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子ども の健康や発達の状況、課題について共通理解がで きているか	26					申し送り時、お電話、連絡帳等 を通じて保護者様とお子様の状 況を共通理解できるよう努めてい ます。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助 言等の支援が行われているか	24	2				必要に応じて保護者様との面談や助言を させていただいております。面談は随時 受け付けておりますので、必要な際は いつでもお声がけください。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等 により保護者同士の連携が支援されているか	23	1		2		連携の場として、定期的に親子療育を 実施したり、年2回家族会を開催して おります。今後も保護者様同士の 連携が図れる機会を設けてまい ります。
	16 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応 の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に 周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ 適切に対応されているか	25	1				今後ともできるだけ迅速に対 応できるよう努め、他関係機 関とも連携を図ってまいり ます。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のため の配慮がなされているか	25	1				今後とも申し送り時や連絡帳の 記載等わかりやすくお伝えで きるよう努めてまいります。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行 事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評 価の結果を子どもや保護者に対して発信されている か	26					活動概要等は毎月書面にて行事予定 を配布させていただき、自己評価 や保護者様による評価を年1回行 い、結果はホームページにて公 表しております。
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	25			1		個人情報に関しては書庫にて施設 として保管しており、事業に関 しても保護者様の同意を得て掲 載しております。今後とも取 り扱いには十分に注意してまい ります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
非常時等の 対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	22	2		2	休職不登校病院受診した際に周りで流行病の有無を聞かれるため今流行している病気（ノロ）を教えていただけるとありがたいです。	→ありがとうございます。今後発症があった場合は、クラス単位でさくら連絡網にて発信させていただきます。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	24			2		毎月1回、地震・火災・不審者対策等の避難訓練を実施しております。訓練日は月間行事予定表にてお知らせしております。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	26				・先生も友達も大好きで帰りにたくないというほど楽しく通所しています。 ・毎日楽しみにしています。 ・まだ通所して期間は短いです。 ・ですが、本人は毎日楽しそうに通所しています。	ありがとうございます。通所を楽しみにして下さり嬉しく感じます。今後ともお子様・保護者様が安心して、楽しく通所していただけるよう支援してまいります。
	23	事業所の支援に満足しているか	26				・通園できてよかったと思う。 ・とても満足していて日に日に出来る事が増え嬉しいです。 ・先生の厚いサポートや事業所の存在に助けられています。ありがとうございます。	ありがとうございます。保護者様からのご意見を大切にしながら、温かく丁寧な支援を行い、発達支援、家庭支援、地域支援も進めてまいります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果（公表）」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: クラセ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			基準を満たしたスペースとなっているが、人数によっては狭いと感じる場面もあるため、今後も活動場所を工夫し支援する。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			基準を満たした職員配置数となっているが、お子様の特性によっては不足していると感じることもある。職員のスキルも上げながら的確な支援に努めている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		朝の会や活動中に絵カードを使用し、視覚的支援に力を入れている。	活動時、給食時と部屋を変え、内容に応じた環境作りに努めている。また、支援の妨げにならない程度に季節の壁面等工夫し、明るい雰囲気作りにも力を入れている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○		毎月季節に応じた壁面を飾っている。	療育室、トイレ、倉庫等の管理責任者を置くことで、衛生管理を徹底している。また、壁面等支援の妨げにならない範囲で飾り、季節感を味わえるよう工夫している。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCA サイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			毎月1回ケース会議時に業務改善事項があれば協議し、その他随時改善事項があれば朝礼等で発信し改善に努めている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			毎年1回保護者様向け評価、事業所評価を実施し、保護者様からいただいたご意見を事業所間で共有し業務改善に活かしている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			事業所向け自己評価及び保護者様向け評価表の結果は法人のホームページで公開している。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		外部評価を行っていない。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○		職員個々で興味のある資格取得に取り組んでいる。	毎月1回療育研究会を実施。その他内部研修・外部研修を受けながら職員のスキルアップに努めている。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			児童発達支援責任者を中心に事業所の全職員でアセスメント(検討会議)を実施した上で、児童発達支援計画を作成している。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			KIDS乳幼児発達スケールを使用している。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			児童発達ガイドラインに基づき支援内容を設定している。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○		ケース検討会議にて児童発達支援計画に沿った支援が行われているか検討しながら進めている。	ケース検討会議以外で集まる機会が多くは取れない為、必要な場合は短時間で情報共有できるように努めている。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		プログラムの立案時、担当者だけでなく何名かで話し合いながら決定している。	職員の働き方によって全職員が集まるのが困難である為、立案時間メンバー集まることが多いが、あらかじめ案を聞き反映させることで、出来るだけ多くの職員が関わりながら立案している。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○		活動プログラムの立案者を毎月交代制に固定化を防いでいる。	毎年新たな取り組みをしたり、毎月の活動がマンネリ化しないよう常に情報収集取活動しながらプログラムを策定している。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	○			常に職員間で協議しながら、お子様の状況にあった支援を提供している。時に集団活動の中でも個別対応が必要である場面もある為、随機応変に対応し、児童発達支援計画にも反映するよう努めている。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			朝礼時活動内容含め、支援内容、役割分担について職員間で共有している。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○		クラスの職員全員で情報共有できないときは、連絡ノートを活用し漏れのないよう伝達している。	終礼は実施していないが、支援終了後クラスごと職員間で支援の振り返りを行い、お子様の状況、保護者様からのご意見、ご相談内容等を共有している。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			毎日業務日誌を記載し、人数、活動内容、所感を記録し日々の支援に生かしている。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			更新時期でなくても、お子様の目標達成状況に応じて見直しを行っている。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児童発達支援管理責任者が出席しているが、必要であれば直接支援している保育士・児童支援員が参加することもある。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○		毎月1回、保健師・嘱託医による発達相談会を実施している。	南部保健センター、県子ども総合療育センター等必要な関係機関と連携を図っている。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		医療的ケアが必要なお子様の登録なし
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子様の登録なし
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			年2回、幼稚園保育園との連絡会を実施し、療育・幼稚園がお互いの様子を見学する等情報共有をし相互理解を図っている。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			就学児を対象に小学校連絡会を実施し、就学先との情報共有と相互理解を図ることができるよう努めている。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			年3回南部地区連絡会を開催し、地域の発達支援事業所を集め、公開療育を中心に勉強会を実施し連携を図っている。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	○			コロナウイルス感染予防の為交流は控えていたが、今後検討する。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			子ども部会には上司が参加しており、内容は共有している。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○		施設送迎利用時の保護者様とは連絡帳のやり取りが中心となるが、別にも面談がなければ定期的に電話連絡を行っている。	保護者様には申し送り、連絡帳、お電話等でお子様の状況をお伝えし共有理解を図っている。
保護者への説明責任等	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか	○			コロナウイルス感染予防としてペアレント・トレーニングを見合わせていたが、再開を検討している。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			新規契約時に説明をしているが、変更点があれば随時文書等でお知らせしている。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			更新時や6か月に1回保護者様面談にて同意を得ているが、お子様の状況から支援目標の変更の必要があれば見直し、同意を得て変更している。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			申し送り時に保護者様からの相談に応じ助言しているが、必要に応じてお電話や面談にて相談に対応している。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○		定期的に親子療育を実施、また年2回家族会を開催し保護者様同士の連携を支援している。	お仕事をしているご家庭も多く、親子療育や家族会への出席率が伸び悩んでいる。活動内容や開催時期等を見直し、より多くの参加を募りたい。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			相談があった際は、職員間で共有し最善な対応に努めると共に、必要であれば関係機関とも連携を図りながら、スムーズな解決に繋げられるよう動いていく。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月1回行事予定表にて活動内容等をお知らせしている。また随時ブログを更新し活動風景を発信している。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報は書庫にて施錠して保管している。また、写真の掲載については保護者間の同意を得たうえで掲載している。今後も引き続き注意していく。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子様には絵カードを中心に視覚的支援を取り入れている。	お子様には絵カードの視覚的支援を、保護者様には連絡帳等わかりやすく記載し、お伝えできるよう工夫している。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	○		夏祭り、フリーマーケットを開催している。	毎年サマーフェスタ、フリーマーケットを開催し、地域住民の皆様にも来ていただいている。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○		緊急時対応マニュアル等各種マニュアルを整備している。	マニュアルは整備できているが、保護者様に周知していただく機会が少ない為、今後発信方法等検討していきたい。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○		保護者様には行事予定表にて避難訓練日をお知らせしている。	毎月1回、地震、火災、不審者対策等の避難訓練を実施している。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			新規契約の面談時に子供の状況確認は行っており、随時変更あれば保護者様にお知らせいただき把握に努め職員間で共有している。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○		アレルギーや未摂取食材があるお子様も増えている為、新規利用児に慎重に聞き取りを行っている。	新規面談時にアレルギーについて聞き取りを行い、必要なお子様には医師の指示書をまた、いただいている。解除の際も保護者様より解除届をいただいている。
	45 ひやりハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ひやりはっと報告書を作成し、法人内の事業所で共有し改善に繋げている。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎月1回虐待防止委員会を開催、また、法人内の研修時にも虐待について取り上げている。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			保護者様には新規契約時に説明をしているが、身体拘束を行った事例はなかった。

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)

(保護者等向け) 児童発達支援評価表

公表: 令和6年2月27日

事業所名: パフ

保護者等数(児童数)20家族(28名)

回収数 15

割合 75%

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	14			1	・十分な広さで楽しく遊んでいる様です。	⇒十分なスペースを確保し運用すると共に、お子様の情緒面に配慮し、机の配置など、視覚的配慮も適宜行っております。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	13	1		1	・見てないのでわからない。	⇒配置基準を満たしております。また、ご家族様のご希望に沿って言語聴覚士、作業療法士など、専門職員の支援も行っております。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	14			1		・バリアフリー基準を満たした設備となっております。お子様には、写真やイラストなども使用し、構造化された環境となるよう心掛けております。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	12	2		1	・トイレのドアは難しいと思いますが、カーテンなどつけてあげることが出来たら子供達も安心するかと思います。 ・よく清掃がいきとどいていると思います。	⇒ご意見ありがとうございます。早急に対応させていただき、カーテンをつけてまいります。 ⇒毎日、清掃と消毒をおこなっております。活動に合わせて、様々なスペースを使用しております。
適切な 支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	15					・保護者様のニーズ、お子様の成長発達に沿って、職員で話し合いの元、作成しております。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	15					・お子様に合わせた内容で支援内容を目標として立てております。また、成長に合わせて、保護者様と情報共有後、関係機関との連携を図っております。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	15				・子どもに寄り添ってくださっていて、安心して通わせることができます。	⇒今後も、お一人お一人のお子様に合わせて支援を行ってまいります。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	13			2	・毎回の活動が違うので、わくわくしながら通所しています。 ・様々なプログラムに感謝しています。家でできるようフィードバックして下さるのもいつも嬉しいです。 ・毎月様々な内容でプログラムが組まれています。	⇒五領域の内容に基づき、様々な活動を計画しております。 ⇒お子様の成長に沿って、ご家庭との連携も図れる様、心掛けております。 ⇒お子様が楽しみながら、成長を支えていける事を職員一同、心掛けております。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	9	2	1	3	・平日に幼稚園に通っています。	⇒併用先との交流活動の実績はありませんが、他事業所の幼稚園・保育園に通うお子様との交流は行っております。
	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1				・契約時に説明を行わせていただいておりますが、今後も必要に応じて、丁寧な説明を行ってまいります。

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
保護者への説明等	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	14			1		・年に2回行っており、面談時に支援内容に基づく説明を行わせていただいております。保護者様のニーズ、お子様の成長に沿った支援内容となるよう、今後も支援計画作成と支援を行ってまいります。
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	13			2		・現在、ペアレントトレーニングの実績はございませんが、今後も保護者様のご相談については必要に応じて面談を行い、関係機関との連携やご家庭との連携を図ってまいります。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	15				・帰る時に活動の様子を教えてください、様子が分かり助かります。 ・小さな事でも伝えてくださりいつも助かっています。幼稚園と保護者との間にも入って下さり、共通理解できるように働きかけくださったりもありがたいです。 ・お迎えの時に伝達できています。	⇒今後も、活動時の様子などお子様の状況、お子様の健康面については、保護者様と情報共有を図ってまいります。 ⇒必要な支援や関係機関との連携もお子様の状況や成長発達に合わせて行ってまいります。 ⇒お迎え時に、お時間いただき、情報共有を図らせていただき、ありがとうございます。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	15					・ご相談につきましては、必要に応じて、いつでもお申し出下さい。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	15				・いつも丁寧なご対応ありがとうございます。	⇒こちらこそ、いつも沢山のご協力をありがとうございます。 ・年に2回実施している家族会につきましては、保護者様同士の交流の場も含め、様々な講演会等を行っております。ご多忙の事と存じますが、ご都合がよろしければ、是非ご参加の程、お待ちしております。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	15					・今後も保護者様の相談につきまして、迅速、適切に対応できるよう心掛けてまいります。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	14	1				・今後も職員一同、お子様に寄り添った支援を行い、保護者様との情報共有を図ってまいります。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	15					・活動概要や行事予定等につきましては、毎月の行事予定表に記載しております。評価につきましては、ホームページにて公表しております。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わから ない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
	19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	14			1		・個人情報の書類につきましては、鍵のついた棚に保管しております。
非常時等の 対応	20 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	13			2		・館内のマニュアルを作成しており、マニュアルを元に、訓練や天災の対応を行っております。
	21 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14			1		・地震や火災時の対応をお子様にも周知できるよう、月に一度、避難訓練を実施しております。
満足度	22 子どもは通所を楽しみにしているか	13	2			・とても楽しみにしています。行きたくないと言ったことがないです！ ・幼稚園で疲れた時は行くのが億劫になる時もありますが、活動すると楽しいようで喜んで帰ってきます。 ・先生方がとても優しく子どももいい意味でのびのびしています。日々感謝しています！	⇒嬉しいお言葉をありがとうございます。今後も、お子様が楽しみながら、成長できるよう、活動内容の工夫や職員間の連携を図ってまいります。 ⇒お子様の気持ちに寄り添いながら、その日のなかで、“こんな事が出来た”という達成感を感じられる様、今後も努力してまいります。 ⇒お子様が安心して過ごせる環境作りを心掛けてまいります。
	23 事業所の支援に満足しているか	14			1	・大変満足しています。いつも頼りにさせていただいています。 ・子どもに丁寧に接して下さり、とても満足しています。ありがとうございます。	⇒保護者様のご協力の元、お子様の成長を支えさせていただいております。ありがとうございます。今後も、保護者様とお子様の気持ちに寄り添い、成長を支えていけるよう、職員一同努力してまいります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【児童発達支援】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: パフ

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制 整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			十分なスペースを確保している。お子様の特性により、机の配置等を変え、お子様の情緒面の配慮を行っている。
	2 職員の配置数は適切であるか	○			配置基準を満たしている。お子様の特性に合わせて職員の対応を行えるよう、職員のスキル向上も行っている。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	○		お集まり時の絵カードにて、活動や場所を視覚的にわかりやすく支援している。	活動や生活の中で、お子様にとってわかりやすく構造化された環境となっている。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	○			毎日の清掃を行うとともに、各場所の責任者のチェックも行っている。
業務 改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参加しているか	○			毎月のケース会議時に、職員からの提案に対して検討し、改善を行っている。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			保護者様からの評価を事業所内で共有し、業務改善に努めている。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			ホームページにて公表を行うとともに、事業所の掲示にて貼り出しを行っている。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか		○		外部評価を行っていない。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			毎月1回の療育研究会を実施。参加できなかった職員とも内容を共有し、支援の質向上に努めている。
適切な 支援の 提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	○			保護者様からの聞き取り後、事業所内でアセスメントを実施し、保護者様のニーズやお子様の目標に沿った支援計画を作成している。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			Kids乳幼児発達スケールを使用している。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	○			児童発達ガイドラインに基づき支援内容を設定している。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	○			日々の振り返りを含め、お子様の状況については、職員間で共有し、支援計画に沿った統一した支援を行えるよう努力している。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○		それぞれの職員のアイデアを活かして活動を設定している。	活動内容については、職員間で協議するとともに、お子様の支援に基づく内容で構築できるよう計画を立てている。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			6領域に沿った内容で季節に合わせた活動や生活体験を実施している。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて児童発達支援計画を作成しているか	○			製作活動等では、個々の目標に沿った内容で取り組むなど、支援計画に沿って活動内容の工夫を行っている。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			職員が集まれる時間を活用し、1か月の活動内容に沿って支援内容、役割分担等の話し合いは行っている。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	○			支援終了後1、職員間で気づいた点等、共有し、次の支援に繋げている。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			業務日誌と、お子様の状況については保護者様と共有する連絡帳に記載している。
	20 定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	○			保護者様と日々の連絡帳のやりとりや電話連絡等の中で保護者様とのモニタリングや職員間でのモニタリングは適宜行い見直しの必要性の判断を行っている。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係	21 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			事業所の責任者が参加している。必要に応じて関係先も同席し情報共有を行っている。
	22 母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	○			必要に応じて、併用先の幼稚園・保育園との連携を図り、保護者様とも情報共有を行い統一した支援を行っている。
	23 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか		○		医療的ケアが必要なお子様の登録なし。
	24 (医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合) 子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか		○		医療的ケアが必要なお子様の登録なし。
	25 移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			年に2回、幼稚園、保育園との連絡会を実施。その中で、情報共有と相互理解を図っている。
	26 移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	○			就学のお子様には、就学前に小学校との連携を実施。情報共有と相互理解を図っている。
	27 他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			南部地区連絡会に参加し、他事業所との連携や助言、研修を受けている。
	28 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		交流活動の実績なし。今後、検討していく。
	29 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか	○			子ども部会へ参加した上司から、内容を共有している。
	30 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか				お迎え時の申し送りの際や連絡帳、必要に応じて電話連絡や面談を実施し、お子様の状況や課題について共有理解を持っている。
保護者への説明責任等	31 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っているか		○		ペアレント・トレーニングの実施は行っていないが、必要に応じて、保護者様からの相談には、随時面談を実施している。
	32 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			新規契約時に、説明を行っている。変更点があった際は、文書にてお知らせを行い、必要に応じて説明を行っている。
	33 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	○			作成後は、保護者様との面談を実施し、その中で保護者様に内容のご確認いただき同意を得ている。
	34 定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			支援計画作成時以外にも、お子様の状況に合わせて保護者様とは情報共有を行うと共に、必要に応じて面談等開催し、保護者様の気持ちに寄り添えるよう努力している。
	35 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	○			年に2回、家族会を実施している。その中で保護者様との話し合いの場を設けている。今後も多くの保護者様にご参加いただけるよう工夫していく。
	36 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			保護者様の心身の状況やお子様の情緒面に配慮し、通園回数等、相談に応じ適切に対応している。
	37 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			毎月1回、活動予定表を配布している。
	38 個人情報の取扱いに十分注意しているか	○			個人情報、鍵付きの棚に入れ保管している。
	39 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○		お子様の特性に合わせ、絵カードなどを用いて視覚的アプローチを行っている。	お子様には、視覚的支援を行い、意思疎通の配慮を行っている。保護者様への情報伝達は、連絡帳を活用している。
	40 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に関わった事業運営を図っているか	○		夏祭り、フリーマーケットを行っている。	毎年、サマーフェスタやフリーマーケットを実施し、地域住民の方にもご参加いただいている。

	チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
非常時等の対応	41 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	○			マニュアルは策定されているが、今後、保護者様への周知の工夫を行う。
	42 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			様々な天災を想定した避難訓練を毎月実施している。
	43 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	○			新規契約時に確認させていただいている。
	44 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			新規契約時に、確認させていただき、アレルギーのあるお子様には、医師の指示書をご提出いただき対応している。
	45 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例は、職員間で共有し、書類を作成し、管理している。
	46 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			毎月のケース会議後に、虐待防止委員会を実施。
	47 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	○			新規契約時には、十分に説明を行っている。やむを得ず、身体拘束を行う対象のお子様がいらずしかなかった。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。
(該当する方に○を記入)

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表: 令和6年2月27日

事業所名: 放課後等デイサービス パフ(遊遊)

保護者等数(児童数) 29(33)

回収数 15

割合 51.7%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	13	2	0	・人数が多い時は、少しスペースの狭さを感じます。 ・2階もあり、ありがたいです。	⇒人数や活動内容、お子様の特性に応じ、遊戯室や他の部屋も使用して活動場所を分けるなど、工夫を継続していきます。
	② 職員の配置数や専門性は適切であるか	14	1	0	・相談すると、専門的な視点から応えて頂いております。ありがとうございます。	⇒ありがとうございます。今後もケース検討会議や研修等を通じ、職員の専門性をより高めてまいります。
	③ 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	13	2	0	・階段が少し気になります。でも怪我をした事がないので大丈夫だと思います。	⇒ご意見ありがとうございます。お子様方が安全に移動したり、過ごしたりできるように気を付けてまいります。今後も気になる点ございましたら、ご意見いただくと幸いです。
適切な支援の提供	④ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか	15	0	0		⇒今後も相談支援と連携し、ニーズの反映された計画作成に努めてまいります。
	⑤ 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	14	1	0	・いろいろな活動があり、工夫されていていつも計画ありがとうございます。	⇒ありがとうございます。今後もお子様の課題や興味に合わせた活動や、様々な体験活動を計画してまいります。
	⑥ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	4	9	2	・他事業所との交流はあるが、障害のない子どもたちとの交流はどうか分からないから ・今の所分からないです。	⇒法人内の他事業所との交流は積極的に図ることができました。児童クラブ等との交流は感染症対策の為控えております。感染症の状況を見て、実施できる形を検討してまいります。
保護者への説明等	⑦ 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	14	1	0		⇒契約時や面談等を通してお伝えしております。ご不明な点がございましたら、お気軽に職員までお声掛けください。
	⑧ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	14	1	0		⇒申し送り時にお子様の様子を伝えし、お子様の課題や成長を共有できるよう努めてまいります。
	⑨ 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	1	0		⇒年に2回の面談を実施しております。また、必要に応じて個別で面談や担当者会議を設定しております。不安に思われたこと、ご不明な点などございましたら、いつでもお声掛けください。
	⑩ 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	11	3	1	・参加者が多くなると行きたくなくなるかも。工夫を…… ・保護者の方がもう少し積極的に参加できたら、保護者同士の情報交換も出来ると思う。	⇒ご意見ありがとうございます。ご家族の皆様にもご意見お聞きしながら、参加したいと思えるような家族会を計画していきたいと思っております。皆様お仕事等あるかと思いますが、ご参加をお待ちしております！
	⑪ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	11	3	1	・特に苦情はありません。	⇒今後とも、いただいたご意見を職員間で共有し、迅速に対応できるよう努めてまいります。
	⑫ 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	15	0	0		⇒ご家族との情報共有に申し送りや連絡帳、お手紙、さくら連絡網等を活用させていただいております。
	⑬ 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	13	2	0		⇒活動概要・行事予定等は月間予定表にて、自己評価の結果はホームページや壁面掲示にて公表しております。
	⑭ 個人情報に十分注意しているか	14	1	0		⇒契約書にも記載のある『利用者の記録や情報の管理、開示について』の項目に則り、注意してお取り扱いしております。
非常時等の対応	⑮ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	13	2	0	・てんかんの発作が出た時には、よろしくお願い致します。	⇒各ケースを想定し、マニュアルを策定しております。お子様個々のてんかん等も職員、ナースで共有し、適切な対応ができるよう取り組んでおります。
	⑯ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	15	0	0		⇒月に1回、火災や地震、水害に備えた避難訓練を行っています。他にも年に2回不審者対策の防犯訓練も行い、命を守る意識を高めています。
満足度	⑰ 子どもは通所を楽しみにしているか	14	0	1	・嫌がる事なく、笑顔で学習できている事に感謝しています。 ・いつも楽しみにしています。	⇒ありがとうございます。お子様方の興味、関心を引き出しながら、楽しく過ごせる活動・環境を引き続き整えてまいります。
	⑱ 事業所の支援に満足しているか	15	0	0	・大変満足しています。感謝の気持ちでいっぱいです。 ・相談にものって下さりありがとうございます。	⇒ありがとうございます。引き続き、お子様、ご家族のニーズに寄り添い、個々に応じた支援を心掛けてまいります。

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け放課後等デイサービス評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

事業所における自己評価結果(公表)

【放課後等デイサービス】

公表:令和6年2月27日

事業所名:放課後等デイサービス パフ(遊遊)

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			⇒お子様の人数や、活動内容、特性等に合わせ、空き室や遊戯室を使用し、のびのびと過ごせるようにしています。	
	2 職員の配置数は適切であるか	○			⇒事業所職員がお休みの際は他事業所から応援をいただくなど、お子様の安全に配慮した環境を設定しています。	
	3 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			⇒お子様が安全に過ごせる環境を整えています。	
業務改善	4 業務改善を進めるための、PDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			⇒年間目標の進捗状況等、ケース会議で随時振り返り、見直しを図っています。	
	5 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	○			⇒アンケート調査の結果は事業所内で共有し、更なる工夫、業務改善に繋がられるよう努めてまいります。	
	6 この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	○			⇒自己評価、事業所評価は集計後、ホームページへの掲載と施設内への掲示を行っています。	
	7 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○		⇒現在、第三者による外部評価は行っておりません。
	8 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			⇒月に1回の療育研究会、春季・秋季の職員全体研修を実施しております。また、感染症の状況を見ながらですが、外部の研修にも積極的に参加することで、職員の資質向上に取り組んでいます。	
適切な支援の提供	9 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			⇒アセスメントの内容を事業所内で共有し、ニーズの反映された計画の作成に努めています。	
	10 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか			○		⇒現在、特定のアセスメントツールは使用しておりません。アセスメントツールの研究を行い、適したツールの使用を検討していきたいです。
	11 活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			⇒事業所職員全員で案を出し合い、活動プログラムを組み立てています。職員それぞれの強みが活かされた活動も取り入れられていると思います。	
	12 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	○			⇒ねらい(指先の運動、社会体験、など)は継続しながらも、活動内容は固定化されないようプログラムを組み立てております。	
	13 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			⇒平日は短期集中して行える活動、休日や長期休暇は調理体験や外に出ての体験活動など、細やかに設定しています。	
	14 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			⇒お子様のニーズや課題に合わせて、作成しております。	
	15 支援開始前に職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			⇒その日の活動のねらいや内容、お子様への支援方法など打ち合わせを行っています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			⇒振り返りを行い、次の支援へと繋げていけるよう取り組んでいます。	
	17 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			⇒支援内容やお子様の様子など、記録として残し、成長や変化に気付きやすくなるようにしています。	
	18 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			⇒必要に応じて放課後等デイサービス計画の見直しを図ります。	
	19 ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ、支援を行っているか	○			⇒お子様の実態と、ガイドラインの5領域を照らし合わせて支援内容を定めています。	⇒今後、ガイドライン(5領域)との関連が分かりやすいよう、放課後等デイサービス計画、月間予定表の書式変更を検討しております。
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			⇒担当者が出席し、有意義な情報共有が図れるようにしています。	
	21 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			⇒年2回の情報交換会、送迎時などで連携を図っています。	
	22 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	○				⇒現在医療的ケアが必要なお子様はおられませんが、他事業所とも情報共有を行い、連絡体制を整えられるようにしています。
	23 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			⇒必要に応じて、各関係機関と連携を図っています。	
	24 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	○				⇒現在対象者はいませんが、生活介護事業所や就労支援事業所とやり取りを行い、情報提供できる体制を整えています。
	25 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			⇒南部地区連絡会に参加し、意見交換や助言をいただく場になっています。	
	26 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか			○		⇒法人内の他事業所とは定期的に交流活動を企画しています。普段と違う刺激を受けることができ、とても有意義でした。地域のお子様との活動の場は、実施している事業所にも意見を聞きながら、実施できる形を検討していきたいです。
	27 (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			⇒当法人からも協議会へ参加しております。	
	28 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			⇒申し送りでのやり取りや面談等で、お子様の成長や課題の共有を図っています。	
保護者への説明書	29 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか			○		⇒感染症対策のため、現在ペアレント・トレーニングは実施しておりません。再開する折にはご案内いたしますので、興味のある方はぜひご参加ください。
	30 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			⇒利用前の見学や契約の際にご説明させていただいております。ご不明な点がございましたら、職員までお問い合わせください。	
	31 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			⇒年に2回の面談を実施しております。心配事等ありましたら随時面談も設定いたしますので、お気軽にお声掛けください。	
	32 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	⇒年2回の家族会を実施しております。	⇒多くの方にご参加いただけるように、家族会の在り方、内容についても見直してまいります。また、親子での活動の場も作っていきたくと考えていますので、その際にはご参加お待ちしております！
	33 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			⇒苦情解決窓口を設置し、迅速に対応できるようにしております。職員に言いにくいこと等ありましたら、そちらにご意見いただくと幸いです。	
	34 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			⇒法人として会報(ポコアポコ)を作成し、発信しています。	

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
任等	35 個人情報に十分注意しているか	○			⇒契約書にもある『利用者の記録や情報の管理、開示について』の項に則り、厳正に取り扱っております。	
	36 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			⇒絵カードや場面カードを副次的なコミュニケーションツールとして取り入れています。また、ハンドサインの入り口として、手話にも親しめる活動を取り入れています。	
	37 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	⇒事業所としては地域に向けた活動は行っておりませんが、法人として、サマーフェスタや、フリーマーケット等、地域に開かれた催しを行っています。	⇒地域を巻き込んだ活動から子どもたちと社会の繋がりができるような活動はどのようなものがあるか、事業所内でも検討してまいります。
非常時等の対応	38 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	○			⇒各ケースを想定し、マニュアルを策定し、研修などで職員間の周知・習熟を図っています。	⇒一部、施設内に掲示はありますが、今後、ご家族の皆様にとって更に見やすい形を検討してまいります。
	39 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			⇒月に1回、避難訓練を実施しています。内2回は消防の立ち合い・指導も受けています。	
	40 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			⇒月に1回、虐待防止委員会と身体拘束適正化委員会を実施し、意識向上に努めています。	
	41 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			⇒身体拘束に関するマニュアルを作成しています。お子様の安全の為やむを得ず身体拘束が必要な場合は、本人・ご家族に十分な説明を行い、同意を得た上での実施を義務づけています。	
	42 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			⇒栄養士と事業所職員で確認し、アレルギー食品の提供がないよう徹底しています。また、アレルギー発生時のマニュアルを策定し、万が一の際には迅速に対応できるようにしています。	
	43 ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			⇒事業所で発生したヒヤリハットはタイムリーに共有できるようにしています。また、他事業所のヒヤリハットにも定期的に目を通し、類似事例の抑制にも努めています。	

○ この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

○ 「はい」、「いいえ」の欄は、数を記入するのではなく、職員による自己評価結果を踏まえ、職員全員で討議した結果について回答すること。(該当する方に○を記入)